



発行所：特定非営利活動法人 ベトナム子ども基金

〒113-8642 東京都文京区本駒込2-12-13 アジア文化会館内

電話/FAX：03-3945-2415

電子メール：info@v-c-f.org

ホームページ：http://www.v-c-f.org/

ベトナム子ども基金通信

No. 69
2016. 12. 25



フーティンA小学校支給式

私は2015年10月ABK秋祭りで、ベトナム人留学生のニャットさんのご案内でベトナム子ども基金事務局の方と出会い、その活動についてお話を伺うことができました。これは、私のベトナム語人生でも大切な出来事でした。

ベトナム語を学ぼうと決めて、2011年9月にアジア学生文化協会入門クラスを受講し、それが私のベトナム語人生の始まりでした。毎週水曜日夜7時からの授業に行くと、教室の隣のドアに『ベトナム子ども基金』と紙が貼ってありました。私はそれが気になって仕方ありませんでした。ある日先生に聞いてみたら、教育支援をしていること、また子どもとお手紙

のやりとりがあり、前馬さんもそのうちボランティアができますよ、と教えてくださいました。自分のベトナム語ではそこまでは無理でしたが、そのような応援の活動は意義深く感じました。

4年がたち、熱心な先生、楽しいクラスメートに恵まれ、何回かベトナムを旅行して、私はベトナムが大好きになりました。2016年2月文京区国際交流フェスタのベトナム子ども基金のコーヒーブースで留学生の皆さんが協力している姿を見て、ベトナム子ども基金のつながりの素晴らしさを知り、参加を決めました。子育ても終わり、思いがぴったりとはまった時期でした。

参加してまだ年月も浅く、現在、「つどい」で留学生の皆さんのお話を伺い理解を深めているところです。かつて大学4年次、私自身も家庭が厳しい年と重なり、奨学金で助けてもらったことがありました。そのおかげで卒業、就職とつながりました。今もそのときの支援に感謝しています。ベトナムから小学3年生の女の子の手紙をもらい、丁寧な文字と内容に心を動かされます。この先困難なことがあっても、乗り越えていってほしいと願います。

多くの子どもの希望の実現に役立つこと、ベトナム子ども基金の活動のさらなる発展を祈念いたします。
(前馬 真志)

黄梅基金報告と募集

黄梅基金は、ご支援いただいた資金をベトナムの政府系銀行に預金し、その利息分を奨学金として支給しています。支給対象は、農村・漁村・山間部などの経済的に恵まれない子どもたちです。支給は年1回で、1人500,000ドンです。各基金とも、元本は使わず利息分のみで支援しています。利息から支給した奨学金を差し引いた残金は、元本に組み込まれています。

2016年現在、個別黄梅基金20基金、ベトナム黄梅基金（子ども基金会員全体の基金）の21基金があり、それぞれの利息分から合計で379人に奨学金を支給しました。

子ども基金会員全体で設立したベトナム黄梅基金は、2016年、ニントゥアン省30名、ビンディン省30名、タインホア省30名、ビンズオン省20名、カマウ省19名の合計129名に奨学金を支給しました。

皆さまも退職・ご結婚などの記念に「黄梅基金」を設立してみませんか？ 基金の名前はご自由につけることができます。中には里親が里子と一緒に設立した基金もあります。皆さまの温かいご支援お待ちしております

ります（基金の詳細は通信の裏面をご参照ください）。

（岡村 多美子）



ビンズオン省の支給式

2017年度「春の木運動」 中部洪水被災者の生徒たちを助けましょう 日本の友人の皆さまへ

「春の木運動」の季節がやってきました。毎年、ベトナムの恵まれない子どもたちにお正月に着る服（南部地方）や防寒着（北部、中部地方）を贈ったり、災害被災地への支援を行ったりしてきました。今年は中部洪水被災者の生徒を支援したいと思っています。

中部地方は毎年台風や大雨が多く、2016年10月の初めにも豪雨で洪水に襲われました。クアンビン省などでは、4日間の雨の影響で66人が亡くなり、18人の方が行方不明となりました。多くの家や建物が崩壊し、学校では机、椅子、ノート、本など全てのものが水に浸かり、腐ったり、壊れたりしてしまいました。

10月末の時点でいったん洪水は過ぎ去り、生徒たちは学校で勉強を続けようとしていましたが、机や椅子など

は壊れてしまい、勉強したくてもできるような状況ではありませんでした。1万人の生徒たちがまだ学校に戻ることができていませんでした。

未だ回復できていない人々が苦しめられているところに、11月の上旬、中部は再び大洪水に襲われました。3万人以上の学生が学校に行けない状態となっています。

学校の建物や施設等は、行政機関が修理すると思います。ですから私たちは、生徒たちが勉強できるようにノートを贈って、彼らを励ましたいと思います。そのため、今年の「春の木運動」で集まった寄付金は、全て中部の洪水被災者の生徒たちのために使わせていただきます。ご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

ノートは1冊5,200ドン(約25円)です。10冊(250円)を1セットとして生徒たちに贈りたいと思います。皆さまの温かいお気持ちをお寄せくださいますようお願いいたします。

ドンズー日本語学校

ドンズー育英会

青葉奨学会

代表責任者 グエン・ドク・ホウエ



泥に浸かった机や椅子



学校の門



1階が水に浸かった学校



水に浸かった本を洗って干す母子



ドンズー日本語学校の開校25周年の記念式典に参加して

10月8日土曜日に、川崎市国際交流センターでドンズー日本語学校の開校25周年の記念式典が開催されました。長女が交流センターから徒歩5分のところに住んでいるというすてきな偶然により、二人で参加することができました。長女は一度私とベトナムを訪問したことがあり、彼女なりに興味を持って参加したようです。

式典は校長先生（ホウエ先生）のごあいさつに始まり、駐日ベトナム大使館の方や川崎市副市長などから、大変心のこもったメッセージをいただきました。運営はすべて日本に住む卒業生たちによって行われたため、ちょっとこぢないところがありましたが、それがとてもほほえましい雰囲気を作り出していました。

一番驚いたのは卒業生たちの人数の多さです。記念写真を撮るために集合したときには圧倒的な迫力でした。男性はネクタイとスーツ、女性はアオザイを着用し、立ち振る舞いは礼儀正しく、とても優雅なものでした。ドンズーは厳しいので有名な学校ですが、やはりその卒業生というのは立派なのだなあと、ある感慨を持って見ておりました。感慨とは、こんなにたくさんのベトナムの若者が日本各地で真面目に元気で暮らしている事実を、ほとんどの日本人が知らないだろうということを残念に思う気持ちです。こうした華やかな行事が開催されたときに、彼らの普段からの真面目な生活の蓄積のようなものが表に現れるのでしょうか。多くの笑顔の若者を見ると、こっちまで元気が出てきます。参加できてよかったな、と思いました。式典の後は懇親会となり、立食パーティーが始まりましたが、残念ながらあまり時間がなく、ほとんど「食い逃げ」のようなことになってしまいました。主催者の方々には申し訳ありませんでした。最後に、この場を借りて卒業生のさらなる飛躍をお祈り申し上げます。（道又 爾）



ホウエ先生のスピーチ



集合写真（元ベトナム子ども基金奨学生も参加しています！）



ベトナム人留学生による「パフォーマンス」

感謝状

特定非営利活動法人ベトナム子ども基金

理事長 近藤 昇 殿

貴基金は、長年に亘りベトナムの恵まれない子どもたちの教育をご支援してきてくださいました。現在では、毎年500名ほどの学生に奨学金を出していただき、多くの恵まれない学生が勉学に励むことができております。また、山奥の町に学校を作るための資金をご寄附していただき、ベトナムの多くの子どもたちに勉学の機会を与えてくださいました。

よって、ドンズー日本語学校25周年記念に当たり、貴基金の多大なご貢献に対し感謝の意を表します。



感謝状を頂く近藤理事長

つどい報告

9月17日(土)14:00~16:00 Chu Van Hung (チュー・バン・フン)

ベトナム北部ナムディン省の出身で、2005年来日、東京工業大学で国際開発工学を専攻、2014年に大学院卒業(修士)後、内装(フリーアクセス)の分野に就職。

テーマ:ベトナムについて(自由討論)

フンさんは元青葉奨学会の奨学生です。貧困を乗り越え日本に留学しました。ご自分の体験から奨学金の大切さを強く感じ、大学生の頃から里親会員になって、貧しい環境の中勉強に励むベトナムの子どもたちを応援しています。また、教育にも大変興味があり、自ら故郷に日本語学校を設立しています。今回は主にベトナムの教育事情についてお話しくださいました。



左 チュー・バン・フンさん



右 ヴウ・バン・タンさん

10月15日(土)14:00~16:00 Vu Van Tan (ヴウ・バン・タン)

東京大学大学院情報理工学系研究修士1年

ベトナム子ども基金 里親

テーマ:ベトナムの田舎から都会の大学に行った学生の思い

ベトナム中部のThanh Hoa省の農村出身で、18歳でベトナムの首都であるハノイのハノイ工科大学に進学し、1年半後來日しました。わずか1年半、ベトナムの都会で学生生活を過ごしたその間に、さまざまな思いがあります。彼自身を含めて、ベトナムの農村部の若者は将来に向かって今何を望んでいるか、都会での生活でどのような思いを抱えるのか、お話しいただき、いろいろな意見の交換をいたしました。

「つどい」 & 「ベトナム語クラブ」のご案内

子ども基金事務局は毎月第3土曜日の午後2時から4時まで「つどい」という会員の集まりを設定し、ベトナムをテーマに会員相互の交流と勉強の場を設けています。講師はベトナム人留学生やその先輩諸氏にお願いすることが多いのですが、10月の「つどい」で、講師になった留学生から「ABKでベトナム語を勉強している日本人の皆さんと交流したいのだが、その場でベトナム語の練習ができれば、その方々にも役に立つのではないか」という話が出ました。いろいろと話し合った結果、午後1時から2時の1時間を「ベトナム語クラブ」として留学生とベトナム語の練習ができる時間とし、その後の2時間をこれまで通りの「つどい」とし、この「つどい」への参加不参加は自由ということで、やってみようということになり、11月19日に第1回が開かれました。留学生と日本人が何組かのグループになり、楽しくお互い勉強されていました。

「ベトナム語クラブ」だけ「つどい」だけの参加も可能です。お待ちしております。
「ベトナム語クラブ」も「つどい」も会員以外のどなたでも参加できます。
参加料は無料です。

2017年 1月21日(土)	ベトナム語クラブ	13:00~14:00	
	つどい	14:00~16:00	講師 ベトナム人留学生
2月18日(土)	ベトナム語クラブ	13:00~14:00	
	つどい	14:00~16:00	講師 ベトナム人留学生
3月18日(土)	ベトナム語クラブ	13:00~14:00	
	つどい	14:00~16:00	講師 ベトナム人留学生

ABK秋祭りに参加!

10月22日 アジア文化会館 (ABK) の秋祭りが開催されました。ベトナム子ども基金はベトナム人留学生と一緒に参加をしました。ベトナム人留学生たちはベトナム料理とベトナムコーヒーの売り上げを「ベトナムの中部洪水被害支援」に寄付してくださいました。みんな一生懸命料理を作り、コーヒーを出しながらベトナムのことについて来館者と話し、貧しい子どもたちが教育を受けられるように頑張ってくださいました。ありがとうございます!!



大繁盛です



中部洪水被害の支援を呼びかけました



アオザイ素敵ですね!



ベトナム料理を作る留学生

トナムからの手紙

中秋節は私の誕生日



グエン・ティ・バオ・ニー

里親さま、こんにちは。お元気ですか。手紙を書かなくてごめんなさい。新しい学校に入って、新年度が始まったばかりですから、たくさん準備することがあったのです。今年、私は10年生になりました。高校は中学よりずっと広くてきれいです。たくさんの新しい友達ができました。今年、私はずいぶん大きくなりました。ベトナムでは、高校生になると女子はアオザイを着ます。私のアオザイはとてもきれいですよ。新年度は、本やノート、学校の規定に合った制服、授業料などを準備しなければなりません。先日、中秋節がありました。

これは、ベトナムの子どもの日です。中秋節の日は、私の誕生日でもあります。ベトナムでは中秋の日子どもたちがすごくワクワクする日です。魚や星などのいろいろな形で、カラフルな灯籠があります。大きい灯籠、小さい灯籠、ひまわりの形や龍の形など、欲しくなります。その日は私の誕生日でもあったので、友達と小さなパーティーをしました。

とても楽しくて幸せでした。ベトナムの子どもの日である中秋節は、私が今までお話しした何よりもにぎやかです。きっと里親さまもお好きだと思います。里親さまのご健康と、お仕事と生活での幸運をお祈りします。また、お手紙を書きます。

小さいときからの夢が実現しています



グエン・ティ・バオ・ルーン

まず、私を支援してくださるお二人

とご家族のご健康をお伺いします。お二人はお元気ですか。皆さんもお元気ですね。これから私の勉強のことをお話します。

今、私はホーチミン市師範大学の新生です。生物教育学を専攻し、卒業後は生物を教えます。私はたくさんの喜びと悲しみとともに、12年間の勉強を修了しました。7月の初め全国統一高校卒業試験を受け、高校を卒業しました。それから、ホーチミン市師範大学への入学願書を出しました。私の受験の点数は20.6点でした。12年生の年間平均点は9.0点で、非常に優秀な生徒の称号をもらいました。現在、ホーチミン市に住んで勉強しています。家を出て、自立しています。大学では、国のいろいろな地域から来たたくさんの新しい友人ができました。いろいろな民族の人がいますが、とても親しくしています。新しい友人ができたことはとてもうれしいです。けれど、母と故郷、12年間教え導いてくださった以前の先

生から離れたことは寂しいです。

家族は今も、75歳を過ぎた母方の祖母と住んでいます。祖母は心臓の病気なので、よく症状が出ます。母は、相変わらず家族の大黒柱です。兄は、私の住んでいる省の職業訓練校で職業教育を受けています。

これまで私を支援してくださって、本当にありがとうございます。私と家族は、私が勉強するためにお二人とご家族が関わってくださったことに感謝しています。おかげさまで、私は現在大学の教室にすることができます。大学に入ることは、私の小さいときからの夢でした。今、私はそれができています。お二人に心からのお礼を申し上げます。そして、お二人がいつもお元気でいらっしやることを祈っています。ご家族がいつもそばにいて楽しくお幸せに。お二人とご家族にいつもたくさんの幸運がありますように。

私の一日



グエン・ティ・ホン・トゥー

これは、里親さまが私に青葉奨学金を下されたことにお礼をするために書く手紙です。これまでの何年間、私は頑張って勉強しました。里親さま、お元気ですか。ご家族もお元気ですか。私の家族は、今もあまり元気ではありません。父は、病気がまだ治りません。私たち姉妹もあまり元気ではありませんし、先生に払う授業料のお金がないので心配です。朝、父は早く起きて日雇いの仕事に行きます。私と妹は冷たくなったご飯を食べます。昼は、温め直して2人で食べます。食事は特別なものは何もあります。蒸した魚、空心菜のスープ、卵焼きです。家には、古いテレビが1台あります。夜、父は家に帰ってから私たちのために料理をして、父と3人で夕食を食べます。私と妹は勉強してから寝ます。休みの日は、父も一緒に食事をします。私に奨学金を下さって、ありがとうございます。とても感謝しています。

他の小さい子に支援を



フィン・ティ・カム・トゥー

まず、里親さまのご健勝とお幸せをお祈りします。久しぶりにお手紙します。里親さまとご家族がたくさん幸運とお仕事の成功に恵まれますように。

母と私の生活は、今はだいぶ安定しました。里親さまが下さった奨学金を受け取りました。本当にありがとうございます。自分自身と勉強に役立つように使います。

現在私は高校を卒業し、ホーチミン市の短大に入りました。私はもう大きくなり、自分の面倒を自分で見たり、母を助けたりしなければなりません。学業にかかる費用のために、アルバイトをしながら勉強します。これまでの間、私を支援してくださって、本当にありがとうございます。おかげさまで、学校を続けることができました。私の分の奨学金を、私よりも必要としている困難な境遇でも勉強好きな他の子どもにあげてください。私が里親さまからの支援を受けることができたように、その小さい子が学校を続けて夢を実現させるために里親さまからの支援を続けて受けられることを願っています。もう一度、心から里親さまにお礼を申し上げます。ありがとうございます。

終わりに、里親さまがいつもお元気で、楽しく暮らされることをお祈りします。

私の決心を 応援してください



ドアン・ティ・ザン

私は初めに、どのようにあいさつしたらいいかわからなくて、お母さまとご家族の皆さんの健康、仕事や生活が順調にいけますように、また息子さんが健やかで、よく勉強できますようにお祈りします。

お母さま、私は18歳になり、大学生の門に入るところです。18歳はとても素晴らしい時期でしょうか。高校3年

間の勉強が終わり、卒業して他の学生と同じように頑張って勉強して大学に受かり、新大学生になり、故郷、家族と離れて、生活することを考えました。そして大学に通いながらアルバイトをし、両親の家計の負担をいくらかでも減らしたいと思っていました。そう考えてみると、初めて親の苦労が分かるようになり、自分を育てることが、お金も含めてどれほど苦しいことか、改めて認識しました。私は大学の生活を体験したいと思いました。でも人生はすべて思いどおりにいくわけではありません。私の母は病気にかかり、手術に大金が必要です。この期間とても寂しくつらく、いろいろ考えました。私はここで勉強をやめ、自分の学費を母の治療に充てたいと思います。周りの人は私を激励してくれます。私はただただそれを聞くだけです。何年間かの大学の学費、それに母の治療費も必要です。母はその大金をどうやって工面するのでしょうか。私は大学には行かず、アルバイトをして母を手伝うことに決めました。お母さまと皆さまも私の決心を応援してくださいね。お母さま、ありがとうございます。

長年の勉強の間、お母さまとおばあさまから、私に対する精神的な激励をいただきました。お母さまの手紙をいただくたびに、まるで2番目のお母さんがいて、私の勉強を応援してくださっているようで、心が温かくなるのを感じていました。お母さまの手紙の言葉は私と日本との距離が短くなるように感じさせてくれました。私には2人のお母さんがいて、いつも私を支えてくれ、ほかの子どもより幸せだと思います。お母さま、いろいろありがとうございます。

息子さんは今もう大きくなったでしょうね。彼の勉強も忙しくなるでしょう。お母さんがそばにいて、彼は素直でよく勉強できる子に成長していくと思います。手紙はまだそれほど長くはありませんが、ここでペンを置かせていただきます。長い間支援くださって、心からお母さま、おばあさまに感謝しています。いろいろありがとうございます。

お母さまが大好きです。

お母さまの子

●事務局から

◆ベトナム子ども基金会員募集！ (友人・知人をお誘いください。ご協力お願いします！)

種別	名称	会費	内容	総会議決権
	運営会員	年額1口 20,000円 (学生：10,000円)	主に会の運営に関わり、事務局作業などをしながら子どもたちを支援する(学生は年会費半額)。	あり
基金支援会員	里親基金	年額1口 20,000円	特定の子どもの「里子」として奨学金を支給する。ベトナム青葉奨学会から、子どもの家庭状況を説明する履歴票が届き、里子との手紙のやりとりができる。	なし
	里親学生基金	年額1口 10,000円	同上(学生対象)	なし
	一般基金	年額1口 12,000円	子どもたち全体の「里親」という関係を想定している。通信を通じて子どもたちの様子を報告する。	なし
	法人基金	年額1口 50,000円	一般基金に準じる(株式会社等の法人対象)。お名前を通信・ウェブ等でご紹介。	なし
	賛助基金	自由	一般基金に準じる。金額、回数などいっさい自由。	なし
	学校建設黄梅基金	応相談	青葉奨学会と相談の上、ベトナムの辺地に学校を建設する。該当学校に黄梅奨学金を併設することも可能。	なし
	個別黄梅基金	300,000円以上	年に1度、預金利子を奨学金とし、支給する。基金の名前、支援地域等、相談の上決定する。	なし
	ベトナム黄梅基金	10,000円以上	複数のベトナム子ども基金会員で基金を設立、年に1度、預金利子を奨学金とし、支給する。	なし

◆ベトナム子ども基金へのご寄付は、下記の口座をお願いいたします。

口座名(共通) 特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 (カナ)：トクビ ベトナムコドモキキン
基金支援会員(里親基金・里親学生基金・一般基金・法人基金・賛助基金)

郵便振替 00100-6-546799 みずほ銀行駒込支店 普通：1121865

基金支援会員(学校建設黄梅基金・個別黄梅基金・ベトナム黄梅基金)

郵便振替 00130-4-552361 みずほ銀行駒込支店 普通：1121873

運営会員

郵便振替 00100-6-546799 みずほ銀行駒込支店 普通：1121865



フェイスブック見てください！

事務局の様子、ベトナムでの子どもの様子など掲載しております。一度のぞいてみてください！

<https://www.facebook.com/vnkodomokikin>